

ウズベキスタン団体訪問の受け入れについて（報告）

非営利組織評価センター事務局

上記の件についてご報告いたします。

記

1. ウズベキスタン大使館から太田理事長へ依頼があり、ウズベキスタン団体による JCNE 訪問の受け入れについて対応を行った。
2. 日程 2018 年 5 月 25 日 10:00~12:45
3. 訪問者 [INDEPENT INSTITUTE FOR MONITORING THE FORMATION OF CIVIL SOCIETY] 団長アジュカリムル氏、ニゴラ氏、ボブル氏、イリオス氏（研究所 4 名）
テムール氏（大統領室）、アジゾフ氏（大使館員）、通訳 1 名 計 7 名
対応者 JCNE 太田理事長、杉田、榎川 計 3 名
4. 内容
 - 1) 太田理事長より、ウエルカムの挨拶
 - 2) 先方のアヂュカリムル団長より挨拶
今年の 5 月 4 日にウズベキスタンにおいて大統領と市民社会についての会議をもつことができた、今回は大統領室の職員も同行をしてくれている。大統領は市民社会組織への協力については、とても協力的なスタンスである。今回の来日は、計 4 日間を予定。23 日は、つくば大学セミナー、24 日は、シーズや JANIC。25 日は、JCNE を訪問。有意義な訪問にしたい。
 - 3) 各個人の自己紹介
団長アジュカリムル氏（男性） 研究統括
ニゴラ氏（女性） 自治会の研究と非営利組織について
ボブル氏（男性） 研究員
イリオス氏（男性） ホラズシ州の担当者
 - 4) 太田理事長より、日本における非営利組織についての説明
大きく 2 つの組織から日本の非営利組織についての説明を行った。

1つ目はJCNEについて、NPO 法人と一般法人を評価する機関であり、非営利組織がしっかりした組織として、日本の市民社会において信頼性を高めることを目的として活動をしている。9つの市民社会に関わる組織が中心となって設立をされた。2つの基礎評価とアドバンス評価を用いて利用者への情報提供を行っている。

2つ目は、公益法人協会 (JACO) について、日本における公益法人等の相談支援、市民セクターの研究、調査、セクターの情報を取りまとめる機関 (中間支援機関) として設立をした。日本では数少ない大きな意味での非営利組織のための中間支援団体であること。大きく3つの事業を展開。特に政策提言活動はとても重要であること。などを説明。その他、法人格ごとの法や税制など、時間がないため駆け足で説明を行った。

5) 質疑応答

質問 1 特に JACO については、活動などについての共通点が多くあり、今後もし一緒に何かプロジェクトを実施していけたらと考える。

→ありがたい、こちらもそのような形を期待したい。

質問 2 JCNE が評価を実施した後に何が変わるのか教えてほしい。

→評価後に認証マーク付与を行い、信頼性をわかりやすくすることで NPO などが様々な資金を得やすくなる。もう一つの効果としては、しっかりとした経営をする組織が増えること。

質問 3 NPO 法人はどうやって、設立されているのか。

→公益法人協会が設立の許可をしているわけではない。我々は民間であり、NPO 法人は内閣府 (政府) の認証によって設立がされている。

6) ウズベキスタンより、非営利組織についての説明

市民社会機関としては、独立的な活動機関 (マハラ) は 9,600 以上。NGO は 8,500 以上。その他、全部で 50,000 以上は存在している。

また、NGO や市民組織ごとにも存在する日本と同じようなアンブレラ組織も存在していて日本と同様な状況。

研究所の説明

スポーツ、農業、福祉などでの支援をおこなっている。そのたあらゆる分野もカバーしている。政府との直接的な関係もあり、国民の権利を守ることもまでも対応しており、地域社会での会議などにも参加している。

大統領市民社会開発室について

大統領の直轄室で、現在 42 名の職員が在籍している。本日は 1 名同行をしている。

国内の非営利組織の財政について

世界共通としては、NGO などの財源問題はとて多い問題である。それを解決するために基金の設置を行った。基金は、3つのカテゴリーに分けて配分をおこなっている。

1) 高い評価を受けた機関への配分。2) 助成大会の開催を通じて、助成を受けたい団体が申請をする。3) 一般的に助成の申請を行い、特定な分野における助成を受ける。

太田理事長より質問

ウズベキスタンの独立前と独立後の状況変化はどうなったのか教えてほしい。

→独立前ソ連時代は、地域の議員が何か何まで、全てを取りしきり決定をしていた状況がある。しかし、独立後は市民社会の発展のために、これまで 200 本近い法律が整備されている。

杉田より質問

基金の高い評価を受けた機関とは具体的にどのような機関なのか。

→全部で 10 機関があり、1 年間の予算が保証されている。この 10 機関のうちの 1 つが我々の研究所でもある。

以上



太田理事長より説明



ワーキングランチ



記念撮影



太田理事長への記念品の贈呈